

# みどりく しら 緑区を調べてみよう！ ブックガイド

「この古い建物なんだろう？」「この道はどこにつながっているのかな？」など、身近な地域のことで疑問に感じたことってないかな？

このブックガイドでは、調べたいと思ったときに役に立つ、さいたま市や緑区に関する本を紹介しています。

「調べてみたいな」と思ったら、図書館にきてね。

\* 紹介している本は、東浦和図書館で所蔵しています。

\* 貸出中のものは、予約やお取り寄せができます。図書館の職員にお声がけください。

さいたま市立東浦和図書館

## 1 <sup>さいたまけん</sup>埼玉県・<sup>さいたまし</sup>さいたま市・<sup>みどりく</sup>緑区<sup>しゅう</sup>を調べよう

### <sup>さいたまけん</sup>「<sup>れきし</sup>埼玉県の<sup>さんぽ</sup>歴史散歩」

埼玉県高等学校社会科教育研究会歴史部会／編 山川出版社 2005

▶<sup>けんないかくち</sup>県内各地の<sup>れきし</sup>歴史の<sup>めいしよ</sup>名所を<sup>しょうかい</sup>紹介しています。

### <sup>さいたまけん</sup>「<sup>ひみつ</sup>埼玉県のひみつ」(学研まんがでよくわかるシリーズ地域の秘密編)

おだぎみを／漫画 埼玉県、学研パブリッシング 2015

▶<sup>さいたまけん</sup>埼玉県の<sup>むかし</sup>昔と<sup>いま</sup>今をマンガで<sup>しょうかい</sup>紹介。<sup>とも</sup>友だちのシンジが<sup>さいたまけん</sup>埼玉県に引<sup>ひ</sup>っ越<sup>こ</sup>すことを知<sup>し</sup>ったケイスケは、シンジを<sup>はげ</sup>励ますために<sup>さいたまけん</sup>埼玉県の<sup>よい</sup>よいところを探<sup>さが</sup>すことに。<sup>さいたま</sup>埼玉スタジアム2002も<sup>とうじょう</sup>登場。

### <sup>さいたま</sup>「<sup>さんぽ</sup>埼玉ふるさと散歩 <sup>さいたまし</sup>さいたま市」

秋葉一男、青木義脩／編 さきたま出版会 2003

▶<sup>さいたまし</sup>さいたま市の<sup>めいしよ</sup>名所をめぐりながら<sup>れきし</sup>歴史を<sup>まな</sup>学べます。<sup>みどりく</sup>緑区も<sup>たすう</sup>多数<sup>と</sup>取り<sup>あ</sup>上げられています。(合併前のため、岩槻区は入っていません。)

### <sup>さいたまし</sup>「<sup>れきし</sup>さいたま市の<sup>ぶんか</sup>歴史と文化<sup>しほん</sup>を知る本」

青木義脩／著 さきたま出版会 2014

▶<sup>しな</sup>市内の<sup>れきし</sup>歴史や<sup>ぶんか</sup>文化が項目ごとにまとめられています。<sup>みどりく</sup>緑区の<sup>こう</sup>項<sup>ちく</sup>目もたくさんあるので、まずはこの本で<sup>ほん</sup>調べ<sup>しら</sup>べるのがオススメ。

## 2 <sup>みぬまた</sup>見沼田んぼを<sup>しら</sup>調べよう

「井沢弥惣兵衛」 <sup>いざわ や そべえ</sup> 市川正三／画・文 <sup>みぬまた</sup>見沼代用水土地改良区 2005

▶ <sup>えど</sup>江戸時代中期、<sup>いけ</sup>広大なため池だった見沼を干拓し、<sup>た</sup>田んぼにしたのが井沢弥惣兵衛為永。その業績をイラストとともにわかりやすく解説しています。



<sup>みづ</sup>緑区のマスコットキャラクター <sup>みづ</sup>緑太郎  
<sup>みづ</sup>見沼通船堀の <sup>い</sup>いき来した船の <sup>かぶ</sup>船頭さん  
の格好をしているよ。

<sup>みぬまた</sup>「見沼 水と人の交流史」

さいたま市立博物館／編、発行 2019

<sup>みぬまた</sup>「見沼 <sup>れきし</sup>その歴史と文化」改訂版

浦和市立郷土博物館／編、さきたま出版会、2000

▶ <sup>てんらんかい</sup>展覧会の図録です。日本最古の閘門式運河  
として有名な見沼通船堀や、<sup>でんせつ</sup>伝説や文化財など  
を、<sup>ほうふ</sup>豊富な絵や写真で紹介。

## 3 <sup>じんじゃ</sup>神社やお寺を<sup>しら</sup>調べよう

「清泰寺」(<sup>さきたま</sup>さきたま文庫10) <sup>あき</sup>青木義脩／文 <sup>よし</sup>吉口法幸／写真 1989

「吉祥寺」(<sup>さきたま</sup>さきたま文庫25) <sup>あき</sup>青木義脩／文、写真 1991

「氷川女体神社」(<sup>さきたま</sup>さきたま文庫48) <sup>のり</sup>野尻靖／文、写真 1995

▶ <sup>けんない</sup>県内の有名な神社・お寺を紹介した「さきたま文庫」シリーズ。  
<sup>みどりく</sup>緑区からは3か所取り上げられています。(出版：さきたま出版会)

## 4 <sup>み ち か</sup> <sup>ち め い</sup> <sup>し ら</sup> 身近な地名を調べよう

クイズ：この地名は何と読むでしょう。

\*<sup>ぜん ぶ</sup> <sup>みどり く</sup> 全部緑区にある地名です。<sup>こた</sup> 答えはこのページの<sup>した</sup> 下にあるよ。

① 三室 ② 馬場 ③ 大間木 ④ 代山 ⑤ 道祖土

「<sup>し</sup> <sup>ち め い</sup> <sup>ゆ ら い</sup> さいたま市地名の由来」 青木義脩／著 幹書房 2013

▶ みんなの住んでいるところの地名も調べてみよう。

### おうちの方へ

このブックリストには、大人向けの本も掲載しています。また、出版年等により、現在とは異なる記述がある場合があります。お子様が一人で読むのが難しかったり、困ったりしているときには、一緒に調べてあげてください。

さいたま市の図書館では、埼玉県やさいたま市に関する資料を「地域資料」と呼んで積極的に収集しています。東浦和図書館にもコーナーがありますので、ぜひご活用ください。

### さいたま市立東浦和図書館

発行 令和3年2月16日

住所 さいたま市緑区中尾 1440-8

電話 048-875-9977 F A X 048-875-9687